

久保田たかし活動最前線

発行：久保田たかし後援会・太田市民懇話会

令和 6 年度決算を認定しました

9月4日から9月30日までの間で行われた9月定例会では令和6年度の決算審査が行われ、一般会計の総額1004億5741万5千円を認定し、令和7年度（今年度）補正予算では38億2197万3千円を追加し、総額1057億3807万3千としました。議会議案2議案を含む32議案のすべてが可決承認されました。

令和 6 年度決算の概要

◆住民ニーズや行政課題に配慮

令和6年度の国内経済は、雇用・所得環境に改善が見られ、各種施策の効果もあって緩やかな回復基調が続いていましたが、急激な物価上昇により国民が豊かさを実感できない状況にありました。こうした中、本市では基幹収入である市税が約453億円と11.5%の増となりました。

令和6年度は第2次太田市総合計画の第8次実施計画を基本に、太田西複合拠点公共施設建設事業、小中学校給食施設改築事業等に取り組みました。

今後は、第3次太田市総合計画の目指す都市像である「みんなの笑顔がすぐそばにあるまち おおた」の実現に向けて、健全財政を堅持しつつ、住民ニーズや行政課題にも十分配慮しながら、きめ細やかな施策を推進していきます。

◆一般会計決算の概要

令和6年度の一般会計における歳入総額は1004億5741万5千円、歳出総額は967億8431万4千円で、前年度に比べ歳入は3.4%の増、歳出は6.5%の増となりました。

歳入歳出差引額は36億7310万1千円となり、今年度への繰越事業に充当する10億355万6千円を差し引いた実質収支は26億6954



台湾桃園市の中学生との交流事業

万5千円の黒字となりました。条例の定めにより財政調整基金に25億円を積立て、差し引き1億6954万5千円を繰越金としました。

歳入では使い道の自由度高い自主財源である、市税が11.5%、財産収入が85.9%、繰越金が88.9%の増となった一方、分担金及び負担金が3.5%の減、寄付金が72.9%の減、繰入金が70.2%の減、諸収入が35.4%の減となり、自主財源総額では前年度比0.3%の減となりました。

歳出決算額は967億8431万4千円で前年度比6.5%の増となりました。

主な事業として、太田西複合拠点公共施設建設事業、市営住宅建設事業、小学校照明器具LED化事業、弓道場建設事業、継続実施している市内道路の維持補修・新設改良、都市計画道路の整備等に取り組みました。

【令和6年度決算の状況】

区 分	金 額	備 考
歳入総額 ①	1004億5741万5千円	対前年度比 +3.4%
歳出総額 ②	967億8431万4千円	対前年度比 +6.5%
歳入歳出差引額 ③	36億7310万1千円	(①－②)
翌年度に繰り越すべき財源 ④	10億 355万6千円	(令和7年度繰越事業へ充当)
実質収支 ⑤	26億6954万5千円	(③－④)
財政調整基金積立金 ⑥	25億0000万0千円	(条例の定めによる積立金)
繰越金 ⑦	1億6954万5千円	(令和7年度へ繰り越し)

令和6年度決算特別委員会

◆会派の仲間に託した質問

9月定例会では決算特別委員会を設置し、前年度の事業などが市民のために行われたかどうか、予算の使い方が正確で市民福祉の向上に役立っていたかなどを審査します。

創政クラブからは2名の委員が選出され、会派を代表して3日間の審査に臨みました。私は決算委員に選出されませんでしたので、2名の委員に懸案事項を託し、委員会の中で質問してもらうことになりました。主なものは次のとおりです。

【産前産後ケアの充実】

- ・妊娠から出産までのお母さんの不安解消に向けた取り組み強化
- ・産後における母子の健康管理と産後うつ等への対応強化

【がん患者支援】

- ・抗がん剤治療時の頭皮冷却療法キャップ購入費の助成制度創設

頭皮冷却による脱毛軽減



【まちづくり】

- ・ウォーカブルなまちづくりの早期実現
- ・太田駅～熊谷駅間の路線バスの増便
- ・サンダース通りの設置によるにぎわいの創出

【物価高騰対策・産業支援】

- ・プレミアム付きOTACO発行による市内経済の活性化

【市内スポーツ環境の充実強化】

- ・スポーツ広場やグラウンド及び競技場を充実し誰もがスポーツを楽しむ環境を整備
- ・おおたスポーツ学校の充実強化

長引く物価高騰の影響で、私たちの暮らしは苦しくなるばかりです。働く世代の味方「連合」は、来年の春闘方針を「基本給を一律に引き上げるベースアップを3%以上、定期昇給分と合わせて5%以上とする要求を維持する」としました。今年の春闘では連合傘下の労組は平均5.25%の賃上げに成功しました。それでも1人当たりの実質賃金はマイナスが続いています。賃上げが物価高騰に追いついていない現状を表しています。市内企業経営者とも話す機会が多くなりましたが、賃上げしたくても経営的に難しいという声が大半です。国には日本全体の経済を上向かせる施策の実現を求めたいものです。

ご意見・ご感想をお寄せください。
相談ごとにも遠慮なく下記までどうぞ。

久保田たかし後援会事務所

住 所：大泉町坂田1-1-1
TEL：0276-61-9926
FAX：0276-61-8993

【食料品等購入支援としてOTACO定額カードを配布します】

長引く食料品等の価格高騰による影響を鑑み、食料品等購入支援として、1人当たり5,000円分のOTACO定額カードを全世帯に配布します。



配布対象者は、令和7年8月1日時点で太田市に住民登録がある方で、世帯主宛に世帯全員分のOTACO定額カードを、対面受け取り方式で令和7年10月中に配送予定です。

（ヤマト運輸株式会社が配送します。※配達状況により、お届けが前後する場合があります。）



使えるお店は
←この旗や
ステッカー→
が目印です。

使える期間は、届いたその日から
令和8年2月28日（土曜日）
までです。

使い残しの無いように！



市長の選挙公約「保育料の完全無償化」は？

太田市では、幼稚園・保育園・認定こども園に通う子どものうち3歳児については保育料が無償化されています。0歳児については一定の要件を満たす家庭の子どもには支援制度が設けられています。

新市長はこの0歳児についての保育料完全無償化を公約としていました。このような施策はOTACOのようにスポッ的な支出ではなく、毎年経常的に支出しなくてはならないものです。0歳児を完全無償化した場合には必要となる財源は、低く見積もっても現行制度にプラス5億円という試算が出されています。

この無償化が実現できれば太田市の子育て施策はさらに前進することになります。きっと多くの子育て世代の保護者の方々が期待して、この公約を信じて1票を投じたことでしょう。

議会の中には太田市の制度や議会の仕組みを全く知らずにすごい公約を掲げて当選した議員がいます。彼や新市長が議会や太田市を変える起爆剤になると期待しています。

子育て世代の保護者の方々が期待して、この公約を信じて1票を投じたことでしょう。

議会の中には太田市の制度や議会の仕組みを全く知らずにすごい公約を掲げて当選した議員がいます。彼や新市長が議会や太田市を変える起爆剤になると期待しています。

